

社協広報

# あいネット あきる野

No84 2010.3.15



発行 / 社会福祉法人  
あきる野市社会福祉協議会

〒197-0812 東京都あきる野市平沢175-4  
秋川ふれあいセンター内  
TEL 042-559-6711  
FAX 042-559-3561

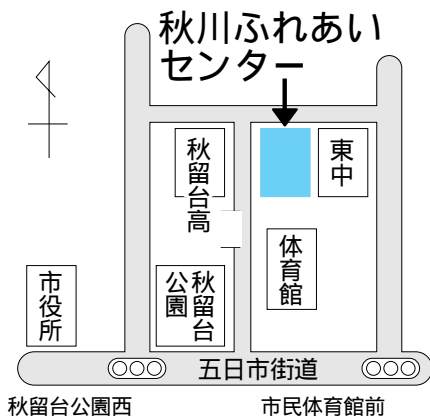


室内風景

## 畳の上での活動

寿の間は、秋川ふれあいセンターにある唯一の和室で、広さも56畳と広く、様々な活動で利用されています。

用されています。例えば、音楽やフリースタイルダンスなどの趣味の活動をはじめ、ヨガといった体を動かす活動、子育て講座といった勉強会、舞台を使って踊りや演劇の発表も行われています。また、室内では飲食も可能ですので、交流会やグループの打ち合わせにも多く使われています。そして、天気の良い時には、窓から差し込む光がとても暖かく、外には坪庭もあって、桜などの季節の花を見て楽しむこともできますので、是非、ご利用ください。



秋川ふれあいセンター

秋川ふれあいセンターに貸出施設があるのをご存じですか？  
今回はその秋川ふれあいセンター内にあります、会議室・ふれあいホール・寿の間の3つの施設をご紹介します。各施設にそれぞれ特徴があり、活動内容にあった施設をご利用できます。  
この施設は、あきる野市社会福祉協議会（以下「社協」という）が市から管理を受託している施設で、主に地域福祉のために活用していますが、一般市民の方もご利用できます。利用の仕方がわからない、もう少し詳しく知りたいということがありましたら、お気軽に社協へご連絡ください。

## 地域活動の拠点として 秋川ふれあいセンターをご利用ください



活動の一コマ

施設を利用していたいただき、より一層市民活動の推進に役立つ拠点となればと願っています。



朗読ボランティアの活動風景

## 秋川ふれあいセンター 利用案内

### 利用施設及び利用料

施設区分	利用単位	利用料金	
		月～金	土・日・祝日
第1会議室	1時間	500円	
第2会議室	1時間	500円	
第3会議室	1時間	500円	
寿の間(和室)	1時間	900円	
ふれあいホール (定員240名)	午前(午前9時～正午)	7,800円	10,000円
	午後(午後1時～午後5時)	13,000円	17,000円
	夜間(午後6時～午後10時)	16,000円	20,000円

休館日：毎週水曜日 12月28日～翌年1月4日までの日  
利用時間：午前9時～午後10時  
問合せ：秋川ふれあいセンター 042-550-3311

## 会議室を 紹介します

会議室は秋川ふれあいセンターの2階に3部屋あります。会議室と聞くと会議でないと使えない印象がありますが、学生の勉強や講座でも使用されています。また、3部屋の仕切りを外すと椅子45脚分の会議室やサークル活動としても使えますので、人数に応じた利用ができます。地域での活動はもちろんのこと、近所の人や仲間との交流の場に会議室を利用してみるのはいかがでしょうか。

## こすもす福祉作業所 草木染製品を 販売しています



ショールの他にもピンクッションやブローチなどたくさん揃っています。

秋川ふれあいセンター内にありますこすもす福祉作業所(心身障害者通所授産施設)では、草木染製品を随時販売しています。栗のしぼりや玉ねぎの皮、藍など様々な草木で染めたショールやハンカチがあり、色も多彩に揃っています。特にこの時期、外にお出かけの際には、作業所で販売しています春物のショールを巻いてみるのはいかがでしょうか。  
ぜひ、秋川ふれあいセンターにご来館の際にはこすもす福祉作業所にお立ち寄りください。  
また、先ほどご紹介しました材料以外にももぎやびわの葉なども草木染の材料となります。皆様の身の周りにも草木染の材料になるかもしれません。もし周りでこの様な材料がある場合には作業所にお持ちください。ご協力の方よろしくお願ひします。  
問合せ  
こすもす福祉作業所 558 2566

## ふれあいホールの 紹介をします

ふれあいホールは、主に福祉活動や市民活動の市民団体等が利用しています。ホールは、椅子を使用する状態(写真下側)と椅子を収納して床だけの状態(写真左側)の2通りの多目的に利用できます。



床を利用した活動の様子です。



椅子席を利用した講演会の様子です。

定員240名で椅子席は全部で240席と車イスの席も10席用意できます。ステージを除く床の広さは約56坪(畳では約112畳分)あります。今まで利用された内容は研修会、講演会、音楽会、舞踊発表会、学習発表会、カラオケ大会、社交ダンス大会、式典等があります。



# 地域住民による 地域住民のための

## 特集 第2弾

# ふれあい福祉委員会活動

**特集**  
ふれあい福祉委員会活動の  
紹介第2弾

前号でもご紹介いたしました、ふれあい福祉委員会活動を、今号でも、特集の第2弾として、2面から3面にわたり、ご紹介いたします。

2面では、ふれあい福祉委員会が行っている様々な活動を写真で、また、3面では、ふれあい福祉委員会の活動を1年間の流れに沿ってご紹介いたします。

まず、ふれあい福祉委員会活動の紹介に入る前に、ふれあい福祉委員会活動について、簡単におさらいをしていきましょう。

### ふれあい福祉委員会とは

ふれあい福祉委員会とは、住民同士の助け合い組織です。活動内容は、地域の中で特に困っている方が孤立することがないよう、隣近所への「声かけ・見守り」を中心にした活動を行っています。声かけ・見守り活動とは、日頃から、隣近所が変わったことがないか気にかけて、地域の中で住民と行き会ったときには積極的に挨拶をするなどの活動です。

ふれあい福祉委員会は、町内会・自治会を単位としています。今年度はあきる野市内に82の町内会・自治会に設置されています。

### ふれあい福祉委員会活動の紹介あれこれ

ふれあい福祉委員会の活動は様々です。普段の生活の中で気軽にできる活動から、ちょっとした工夫が必要な活動まで幅広く行っています。

活動は普段の生活の中でできることを基本としていますが、各ふれあい福祉委員会ができる範囲でプラスの活動を行っています。この活動紹介では、写真をご覧いただき、ふれあい福祉委員会活動のイメージをつかんでいただきたいと思います。

### 近所の方などに率先して挨拶する活動



児童の登校時にあわせ、見守り声かけをする

普段の生活の中で、地域の方へ積極的に声をかけて地域内でのコミュニケーションを図る活動です。

### 近所の様子を日常生活で気にかける活動



新聞受けに新聞がたまっていないか気にかける



雨戸が閉まったままになっていないか気にかける

普段の生活の中で、ご近所が変わったことがないか気にかける活動です。

普段の生活の中でできる活動

### 地域行事で子どもや高齢者等と交流する活動



地域の方と地域めぐりを開催する



作品作りの会を主催する

各委員会が独自に行う《プラスαの活動》その1

各委員会が独自に行う《プラスαの活動》その2

挨拶状、福祉委員会広報紙や記念品等を届けながら声かけする活動



福祉委員会の挨拶状や広報紙を作成し、高齢者宅等に届けながら声かけをする

各種行事を通して地域の方と交流を図り、その中で特に困りごとを抱えていそうな方を把握するための活動です。



高齢者の集いを開催する



誕生日プレゼントの記念品を持参して、高齢者宅等を訪問し近況を伺う

地域の中で特に孤立しがちな方が、なるべく地域とのつながりがもてるよう、個別に訪問を行う活動です。

いかがだったでしょうか、ふれあい福祉委員会は近所のちょっとした異変や、各種行事、訪問活動とおして、困りごとを抱えた方を把握する役割を担っています。いわば地域福祉のアンテナ役なのです。困りごとを抱えた方を発見した際は、社協をはじめとする地域福祉の専門機関（民生・児童委員、地域包括支援センター、行政の健康福祉部など）に情報提供をするパイプ役もなっています。問題の解決には専門機関と福祉委員とが協力して行っています。

みなさん、ふれあい福祉委員会活動にご協力下さい

ふれあい福祉委員はボランティアで活動しています。普段はお仕事をしたり、子育て中の方もいます。限られた時間の中で、広い地域の中で、今後ますます増えてくるであろう、困りごとを抱えている方の情報を、ふれあい福祉委員だけでキャッチするのは困難です。自分たちが住む地域、少しでも多くの方が住みやすい街にするために、まずは普段の生活のなかで、ご近所の様子を気にかけてみませんか、その活動が地域のアンテナ（情報のキャッチ役）となるはずですよ。



3面では、増戸地区にある三内ふれあい福祉委員会の活動を一年間の流れに沿って、ご紹介いたします。

**ふれあい福祉委員会の活動紹介**

三内ふれあい福祉委員会は委員女性4名男性1名で構成されています。

活動は、行事案内などを持参しての声かけ・見守り訪問を中心に行うほか、特に高齢者の方が楽しめるような行事を企画・実施し、地域福祉向上のために、幅広い活動を展開しています。

また、活動を行うにあたり自治会内の関係者とも連携・協力しながら活動を進めています。(三内ふれあい福祉委員会の声かけ・見守りの対象者は75歳以上の方、約70名です。)

**三内ふれあい福祉委員会の活動  
平成21年度活動分(4月～3月)**

【4月】 三内ふれあい福祉委員会では1年間の活動について、委員が集まり年間の計画を立てました。

【5月】 地域の福祉活動はふれあい福祉委員会だけでは成り立たないので、地域福祉の関係団体(自治会関係者・民生児童委員・健康づくり市民推進委員等)との懇談会を開催し、活動への協力依頼や情報交換を行いました。

また、5月の声かけ・見守り訪問は年度初めの挨拶を兼ねて、対象者の自宅(約55軒70名)をふれあい福祉委員全員で訪問しました。訪問した際に対象者の了解を得て、名簿の作成、状況把握を行いました。このほか、6月の自治会主催の「三内花と文化展」に協賛する「バザー」の行事案内を持参しての声かけ・見守り訪問をしました。

【6月】 市内のふれあい福祉委員会活動の中でも特徴的な活動である三内自治会内でのバザー

を実施しました。バザーの物品提供には自治会会員等に協力していただき、各種準備、値付けや販売は福祉委員が行います。また、バザーと合わせて、高齢者の方がおやきやお赤飯、おでん、饅頭を作り、地域の皆さんに喜んでいただきました。

このバザーはふれあい福祉委員会が出来てまもなく始まったもので、バザー物品の提供から準備、販売など地域の方々の協力によって成り立っています。このバザーの売上は、ふれあい福祉委員会が行う高齢者親睦研修の補助金や声かけ見守り訪問等の活動資金として使われます。



三内バザーの様子



三内バザーの様子

【7月】 8月の盆踊り・演芸大会の行事案内を持参しながら、対象者への声かけ・見守り訪問を行いました。

【8月】 盆踊り・演芸大会に来られた高齢者の方を案内したり、飲み物を渡したり、椅子の準備をするなどして自治会行事に協力しました。

【9月】 自治会主催の敬老会の案内を対象者の方へ届けながら、出席確認を兼ねて、声かけ・見守り訪問を行いました。



敬老会の様子「ふれあい福祉委員さんもハートフルな披露

【10月】 敬老会の実施に協力し、敬老会に参加できなかった方に対して記念品を配布しながらの声かけ・見守り訪問を行いました。

【11月】 ふれあい福祉委員会主催の日帰りバス研修の実施について、対象者の方へ行事案内を持参して、声かけ・見守り訪問を行いました。

バス研修では、高齢者の方25名の参加があり、青梅にある「おきたま路」へ行き、参加者の中には、90歳以上の方も3名参加し、有意義な交流が図られた研修となりました。

【12月】 クリスマスプレゼントとして、リーガスベコニアの花鉢を持参しての声かけ・見守り訪問を行いました。対象者は75歳以上の高齢者の方約70名で、プレゼントは必ずこ



クリスマスプレゼント訪問の様子「リーガスベコニアの花鉢を持参して」

本人に手渡しして、日頃の様子を伺いました。また、留守の方には置き手紙を書いて、後日、訪問しました。



クリスマスプレゼント訪問の様子「お元氣ですかの声を添えて」

【1月】 自治会主催のどんど焼きに協力し、高齢者の方へ椅子を準備し、温かいとん汁も提供しました。

【2月】 3月に行われるふれあい福祉委員会主催のお花見会と講演会の案内状を持参して、声かけ・見守り訪問を行いました。

【3月】 ふれあい福祉委員会の主催でお花見会と講演会を実施する予定です。昨年好評だった講演会には、五日市警察署の方に来ていただき、交通やオレオレ詐欺、防災についての話をさせていただく予定です。

ふれあい福祉委員会の主催でお花見会と講演会を実施する予定です。昨年好評だった講演会には、五日市警察署の方に来ていただき、交通やオレオレ詐欺、防災についての話をさせていただく予定です。



平成20年度のお花見会と講演会の様子「五日市警察署より、防犯等についての講演」今年度も3月末頃実施予定

このような活動以外にも、毎月、健康推進委員が中心に行う地域イキイキ元気作り事業(三内地区は笑って健康+わん)への協力のほか、定期的に福祉委員同士の会議を実施しています。

三内ふれあい福祉委員会山下代表は「ふれあい福祉委員の活動は、自分たちが企画して何でもやってみることが大切。その中で、自治会の行事には積極的に参加する計画をしています。夏祭りなどの行事では、ふれあい福祉委員自身が演芸を披露して、お年寄りを誘うなどしています。また、無理のない範囲で福祉委員も楽しんで活動することが基本です。そして、地域の方々に呼びかけ、共に協力して行うことが成功の秘訣で、皆さんに喜んでいただければ」と話されていました。

三内ふれあい福祉委員会の活動を、1年間の流れに沿って紹介してきましたが、三内ふれあい福祉委員会はほぼ毎月、行事等の案内を持参しての声かけ・見守りを行っているほか、自治会行事等への協力や福祉委員会主催の行事を企画するなど、積極的に活動に取り組まれていることが、お分かりいただけたかと思えます。

今回の取材を通して、声かけ・見守り訪問を定期的に行うことには、地域の中で高齢者の方などが孤立してしまうことを、未然に防ぐ効果があると思います。また、三内ふれあい福祉委員会は、声かけ・見守り訪問を行う際には、必ず行事の案内などを持参しています。これは外出の機会が少ない方に対して効果的な方法であると思います。

また、地域の福祉活動は、地域の各団体や住民同士が協力して行うものであると感じました。山下代表の話にもあったとおり、地域の福祉活動は、地域に呼びかけ、共に協力していくことで、自然と地域の中で広まってくるのだと感じました。

地域の中で困っている人が少しでもいなくなるよう、各機関が協力して活動しなければなりません。そのような協力関係が作られる地域が広がっていくことを期待しています。

障がい者医療費助成(マル障)取扱い治療院・生活保護法指定(医)

**アミュー在宅マッサージ(福生店)**  
アミュー治療院(明倫本店)

**保険適用在宅マッサージ取扱**

☆お試し在宅マッサージ受付中 (要予約)

☆1回300円程度(自己負担1割の方)

福生市北田園1-14-15-202 ☎042-513-7800

(明倫本店: 沼津市美郷町4-27-8 ☎沼津駅・押品駅徒歩P有)

<http://www.amu-life.com/medical/>

**マッサージ師がご自宅へ訪問します!**

◎医療保険がご利用になれます! (無料)です!

自己負担1割の場合...治療費+往診費含み、1回300円~500円程になります

◎寝たきり、歩くのがつらい方(マヒ、関節拘縮、疼痛など)が対象です!

健康で生き生きした生活を送る上で歩行能力は最も大切です。

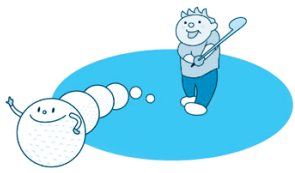
機能回復、生活向上、維持にマッサージをご利用下さい。

はり灸マッサージ 介護予防運動 おたっしゅサービス

青梅市今井3-31-13 0120-28-8520



あいネットあきる野は、社会福祉協議会が発行する地域福祉の情報紙です。



この大会は、市民の方々がゴルフを通して親睦と交流を深め、社会福祉協議会の福祉事業へ貢献していただくことを目的としています。

前号でも募集しましたが、まだ定員まで若干の余裕があります。皆様お誘いあわせのうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

期日 4月26日  
場所 立川国際カントリー倶楽部  
昨年春の大会に続き、本日も東京五日市カントリー倶楽部はコース改修工事のため、立川国際カントリー倶楽部での開催となります。

定員 280名(申込順)  
対象 チャリティゴルフの趣旨に賛同しご参加いただける方  
費用 1万5000円(参加費、プレー費(食事付)含む)  
申込み方法 申込書に参加費(3000円)を添えて実行委員会事務局へお申込みください。

問合せ・申込み あきる野市民チャリティゴルフ大会実行委員会事務局(社協秋川事務所)  
595 9033 または、五日市事務所 595 0818

あきる野市民チャリティゴルフ大会参加者募集

歳末たすけあい・地域福祉募金にご協力いただき誠にありがとうございました

募金総額 6,640,336円(17,697件)

募金の使い道

家事援助サービス・移送サービス・ふれあい福祉委員会活動・ふれあいサロン事業・ふれあい食事サービス・ボランティア活動推進事業

社協では、上記の福祉事業を申請し、市民の皆様へサービスを提供しています。

去る12月1日から一ヶ月間、町内会・自治会のご協力により皆様にお願いをいたしました『歳末たすけあい・地域福祉募金』につきまして、多くの募金が寄せられました。皆様のご理解とご協力ありがとうございました。皆様から寄せられました募金につきましては、全額 東京都共同募金会へ納付しました。今後、申請によって社会福祉協議会に配分され、地域福祉の活動に有効に活用されます。

この月間中に皆様から頂いた会費は、各種災害における救援活動などに使用されます。皆様のご理解ご協力をよろしくお願

ハイチ大地震被災者支援を実施する日赤職員



赤十字 運動月間のお知らせ

日本赤十字社では毎年5月を「赤十字運動月間」とし、皆様に会費のお願いをしています。あきる野市地区では、町内会・自治会を通して、会費のお願いをさせていただきます。また、町内会・自治会に未加入の方につきましては、事務局にて承りますので左記にご連絡下さい。



グランド・ゴルフ大会

【スポーツ大会】  
ゲートボール大会を1回、グランド・ゴルフ大会を2回行っています。  
【健康増進事業】  
体力測定会を2回、棒体操教室を1回、エアロビクス講習会を1回行いました。  
【文化・教養事業】  
文化展をあきる野ルビア展示室において2日間開催しました。会員が展覧した、書画、写真、手工芸品を100余点展示しました。

当連合会は、市内にある41のクラブが集まり活動を行っています。会員は、おおむね60歳以上の方で、3千人を超えています。主な事業を紹介させていただきます。ご興味のある方は、お近くのクラブまたは、連合会事務局までご連絡をお願いします。  
【親睦事業】  
今年度は、長野善光寺や周辺の観光地を巡り、上山田温泉へ一泊旅行を行いました。善光寺では、普段お会いすることができない尼宮上人の法話を拝聴することができました。  
観光バス4台に150名程が乗車しての旅行でした。その他、多くの事業を展開し楽しい参加の場を作るように努力しております。  
お近くのクラブに参加して、楽しみを増やしてみたいかがでしょうか。  
連合会へのお問い合わせは、社協五日市事務所へ  
595 0818

あきる野市 高齢者クラブ連合会 会員募集中  
心豊かなシルバーライフを楽しくするため、あなたのご参加をお待ちしています

地元の職人だから安心！  
住宅用火災警報器 取り付けを  
お手伝いします  
地元建設職人の組合である西多摩郡南部建設組合では、高齢者を住宅火災から守るため、住宅用火災警報器の取り付け作業ボランティア活動を行います。出張費、取り付け工事費、諸経費は無料です。  
詳しくは、組合まで。  
対象 あきる野市在住の70歳以上の方だけの家、または、体が不自由で警報器の取り付けができない方の家  
器具は、申し込みされる方がご用意ください。ご用意できない方は、ご相談ください。  
申込み方法  
3月16日～3月31日(土曜・日曜日・祝日を除く午前9時～午後5時)までに電話でお申し込みください。  
問合せ  
西多摩郡南部建設組合  
596 0126

体力測定会  
当連合会は、市内にある41のクラブが集まり活動を行っています。会員は、おおむね60歳以上の方で、3千人を超えています。主な事業を紹介させていただきます。ご興味のある方は、お近くのクラブまたは、連合会事務局までご連絡をお願いします。  
【親睦事業】  
今年度は、長野善光寺や周辺の観光地を巡り、上山田温泉へ一泊旅行を行いました。善光寺では、普段お会いすることができない尼宮上人の法話を拝聴することができました。  
観光バス4台に150名程が乗車しての旅行でした。その他、多くの事業を展開し楽しい参加の場を作るように努力しております。  
お近くのクラブに参加して、楽しみを増やしてみたいかがでしょうか。  
連合会へのお問い合わせは、社協五日市事務所へ  
595 0818

体力測定会  
当連合会は、市内にある41のクラブが集まり活動を行っています。会員は、おおむね60歳以上の方で、3千人を超えています。主な事業を紹介させていただきます。ご興味のある方は、お近くのクラブまたは、連合会事務局までご連絡をお願いします。  
【親睦事業】  
今年度は、長野善光寺や周辺の観光地を巡り、上山田温泉へ一泊旅行を行いました。善光寺では、普段お会いすることができない尼宮上人の法話を拝聴することができました。  
観光バス4台に150名程が乗車しての旅行でした。その他、多くの事業を展開し楽しい参加の場を作るように努力しております。  
お近くのクラブに参加して、楽しみを増やしてみたいかがでしょうか。  
連合会へのお問い合わせは、社協五日市事務所へ  
595 0818



E-メールでもご意見受付中!! → info@akiruno-shakyo.or.jp

わたしたちは福祉のまちづくりを応援します

がんばれ！ボランティア

在宅配食サービス!!  
介護食 おかずのみ500円 (ごはん付560円)  
糖尿病食 おかずのみ720円 (ごはん付760円)  
腎臓病食 おかずのみ720円 (ごはん付760円)  
宅配クック1・2・3 西多摩店  
羽村市羽東1-19-1-102 ☎042-554-9528

セレンスホール秋川  
24時間受付 0120-297-511  
www.dreamy.co.jp  
株式会社ドリミー  
福生店042-553-2821 本社 東京都立川市富士見町6-36-27

社協団体会員 加入事業所 (追加分)  
1月15日発行の本紙にて紹介しました平成21年度団体会員につきまして、次の事業所に追加加入いただきましたのでご紹介します。ご協力ありがとうございました。  
山田：清水木材(株)